職員の自己点検・自己評価報告書(令和6年度)

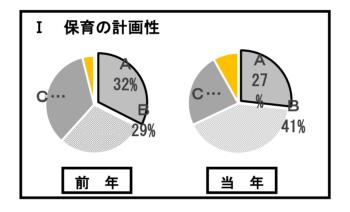
		71	~~~ •	~ —	
	I 保育の計画性	Α	В	C	D
1	園の保育理念や方針を理解している。	5	7	5	2
2	保育所保育指針を理解している。	7	6	4	2
3	園の保育課程を理解している。	5	8	4	2
4	指導計画は、保育指針・保育課程・幼児の実態を基に考え作成している。	6	7	4	2
5	安全で清潔間のある環境構成をしている。	9	9	1	0
6	幼児が自ら活動を展開していけるような場や空間を構成している。	4	6	9	0
7	幼児の動線や目線に配慮した環境構成をしている。	3	11	4	1
8	季節の変化に応じた環境構成をしている。	5	8	5	1
Ĝ	自分の保育と計画の評価・反省は行うようにしている。	5	6	5	3
10	評価反省を次の保育と計画に活かせるように行っている。	5	8	3	3
11	自分の保育を他の職員にも見てもらい、それを検討している。	2	10	6	1
	計	56	86	50	17

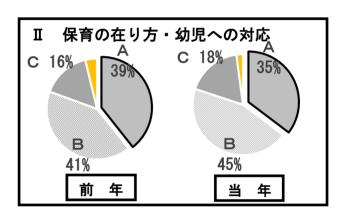
	Ⅱ 保育の在り方・幼児への対応	Α	В	С	D
1	登園時は視診や検温により幼児の体調が悪くないか確かめている。	11	6	1	1
2	体調が悪そうなときは静かに寝かせたり検温するなど適切な処理を行い、すぐに家庭へ連絡している。	11	7	2	0
3	園内に危険な箇所がないか、危険な遊び方はないか観察している。	9	7	3	0
4	万一事故やけがが発生した場合は、園長に報告したり、保護者に連絡を 取ったり、医者に診てもらうなど適切な処理をしている。	10	7	2	0
5	一人ひとりの幼児をよく観察するように心がけている。	6	9	4	0
6	幼児同士の関わりの中で、その姿の中にある心の動きについても推察するようにしている。	2	14	2	1
7	幼児の理解のために保護者と話し合うことがある。	5	9	3	2
8	幼児の心を傷つけたり、人権を無視したりする言葉や態度、関わり方を しないようにする。	10	7	2	0
9	幼児の気持ちに共感しながら一緒によく遊んでいる。	8	6	4	1
10	幼児の話をよく聞くようにしている。	11	5	3	0
11	幼児を誉めたり励ましたり、目当てを持たせるような言葉かけをしている。	6	8	4	1
12	幼児の個性や性格、特徴に応じた関わり方をしている。	2	11	6	0
13	「先生のようにやってみたい」と幼児が思うような立ち振る舞いを心が けてしている。	1	12	6	0
14	幼児のことについて保育者同士で話し合い、クラスを超えて情報を共有 している。	5	9	5	0
15	指導上必要な園児については、職員全体でよく話し合い、共通理解を もって対応するようにしている。	4	11	4	0
	計	101	128	51	6

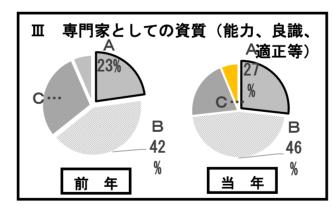
	Ⅲ 専門家としての資質(能力、良識、適正等)	Α	В	С	D
1	幼児の性格や個性を把握するように努めている。	5	12	1	1
2	朝と帰りの挨拶は親しみをこめてしている。	5	7	5	2
3	何かをしてもらったら感謝の気持ちを言葉当で表している。	5	9	4	1
4	職務上知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	12	7	0	0
5	子どもの事やクラスの出来事などで必要な事は、園長や主任に報告・連絡・相談をしている。	6	11	2	0
6	職員や園の批判を軽はずみにしていない。	8	8	2	1
7	幼児のささやかな成長が理解でき、それを喜ぶことができる。	8	7	4	0
8	保育や子育てに関する情報を絶えずとらえようとしている。	2	9	7	1
9	研修会等には課題を持って進んで参加している。	0	5	11	3
10	園の遊具や教材、機材については基本的な使い方を知っている。	3	11	3	2
11	障がいのある幼児に対応する保育の在り方を学習している。	2	11	4	2
	計	56	97	43	13

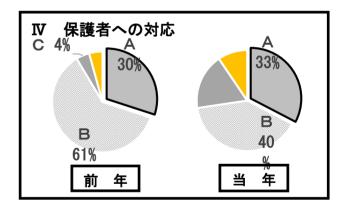
IV 保護者への対応	Α	В	С	D	
1 クラスや子どもの様子、保育の計画等をクラスだより等で知らせている。	7	8	2	2	
2 個々の子どもの様子は、直接話して伝え合っている。	8	6	3	2	
3 保護者からの様々な訴えや意見要望については安易に受けたり、断ったり、無視したり、しないで園長や主任等に報告や相談をしている。	6	8	4	1	
電話は、相手が見えないために誤解が生じやすいので、手短に簡潔に要領よく対話することを 心がけている。	2	8	7	2	
5 保護者からクレームがあった場合は、謙虚に話を聞き、延長に連絡・報告・相談している。	8	8	1	2	
計	31	38	17	9	

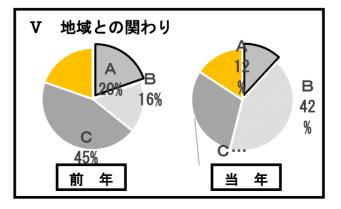
V 地	域との関わり	Α	В	С	D
1 地域の	しなと親しく挨拶や会話を交わしている。	5	8	5	1
2 卒園し <i>†</i>	と子どもの情報を得るように努めようとしている。	1	8	7	3
3 子育て	支援のあり方について理解している。	1	10	4	4
4 地域で行	f事や祭りなどに機会があれば協力しようとしている。	2	6	7	4
計		9	32	23	12











A:よくできている

B:だいたいできている C:あまりできていない

D:できていない